



特定非営利活動法人 ドラゴンズベースボールアカデミー

〒461-0047 名古屋市東区大幸南一丁目1番51号

<https://www.kidsdragons.net>



NPO法人 Dragons Baseball Academy

ドラゴンズベースボールアカデミー 2020活動報告書

WINCE

組織紹介

設立趣旨

近年、若年層の野球離れが進んでおり、現状のままでは、この野球離れがさらに進んでいくことが予想されます。そこで、野球の再興ないし発展を目指し、野球離れに歯止めをかける必要があります。また、野球に取り組む子どもたちにおいては、専門的かつトップレベルの野球指導を受けたいという要請が多くあります。地域の子供達に対し、幼い頃より野球に触れさせてその楽しさを体感させるとともに、元プロ野球選手による本格的技術指導を主とした野球教室を提供するアカデミーを設立することにしました。そして、これら活動を公益性のある団体として活動していくためにNPO法人として立ち上げることとしました。

活動理念

野球の普及、野球選手の育成、野球振興などの活動を通じて、楽しさを体験してもらい、スポーツの価値を高めます。そして野球をする人、ささえる人、みる人の輪を広げます。

事業目的

- 社会貢献
- こどもの健全な育成及び体力の向上
- 安心・安全な運動環境の提供
- 地域社会との交流 地域や企業との協力
- 元プロ野球選手のセカンドキャリア支援及び指導者の育成

活動内容

- アカデミー事業
[野球普及]
こどものスポーツ機会の場の提供と運動をする習慣の確保
[社会教育の推進]
こどもの発達と発育に関する情報発信
- スクール事業
[野球普及(小学校1~3年生)]
スポーツの楽しさ、喜びを体験する場の提供
[選手の育成(小学校4~6年生と中学生)]
学び、自発的な取り組みの推進

組織紹介

【理事長】 矢野博也
【理事】 大西正一 / 加藤宏幸 / 加茂浩将 / 邨瀬隆治 / 三木安司
【監事】 石堂典秀

設立

【設立年月日】 2015年8月7日

組織概要

【名称】 特定非営利活動法人 ドラゴンズベースボールアカデミー

ごあいさつ

理事長挨拶

ドラゴンズベースボールアカデミーは、参加者や保護者の皆様、ご協賛企業の皆様、賛助会員の皆様。そして、地域の方々のご協力やご支援、ご理解をいただくことで、無事5年目を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

2020年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、3月から6月初旬にかけて活動を自粛いたしました。活動再開後は、検温や手指消毒、参加者の健康状態を把握するなどの感染対策をしっかりと行うことを常に注意し活動しています。

少子化の影響を受けて、こども達の野球人口減少(チーム数の減少)が指摘されていますが、当法人は、アカデミー事業やスクール事業を通じて、安全、安心、思い切り運動できる環境、指導者の育成を、地域や行政、教育機関と協力しながら、野球の普及に努めてまいります。そし

て、より多くの方々に、野球の持つ魅力を発信することに加え、野球の楽しさを知ってもらうことで『野球をする人』、『野球をみる人』、『野球をささえる人』を増やしていきたいと思っております。また、多くのこども達が夢、や目標、に向かって進んでいくためにも、色々な角度から野球界を盛り上げて参ります。今後も変わらぬご指導、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。



中日ドラゴンズ代表取締役社長
ドラゴンズベースボールアカデミー理事長
矢野 博也

DBAスクールコンセプトについて



- ドラゴンズベースボールアカデミーは、安定した指導をするために、8つのコンセプトを念頭におきながら、スクール生にアプローチします。そのコンセプトは、
- ①人間性を伸ばす
 - ②体力をつける
 - ③基本を徹底する
 - ④学びの環境を整える
 - ⑤誰にでも分かる伝え方をする
 - ⑥こどもの発達発育のメカニズムを重視する
 - ⑦こどもの記憶が定着するように工夫する
 - ⑧運営改善のためにPDCAを実践する

ことの8つです。

講師は、このコンセプトを基に、DBAメソッドに則り指導をします。

野球の指導を通じて、「する力」「やめる力」「のぞむ力」を養い、自分の目標に向かって努力を継続する人間力を養って欲しいと思っております。練習を続ける力、何かを我慢する力、夢を持つ心を育てます。

礼儀・挨拶・感謝・ものを大切にすること、人の痛みが分かることなどを、不動の軸にしながら、児童の健全な育成に貢献したいと思っております。

ドラゴンズベースボールアカデミー・スクール事業は、平日の開催を中心として地域のチームとの共存と繁栄の両立を目指します。



SPONSOR

協賛一覧



CONTRIBUTORS

会員・寄付者の紹介



NPO法人ドラゴンズベースボールアカデミーの活動趣旨にご賛同いただき、ご支援いただいている企業団体様です。

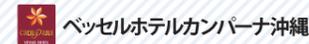
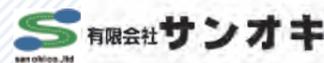
特別協賛



学校 三幸学園
法人 名古屋リゾート&スポーツ専門学校



協賛一覧



一般財団法人 石田退三記念財団

株式会社 エメトレ

株式会社M'sライク

(一財) 岡崎パブリックサービス

株式会社オーケイフーズ

刈谷紙器株式会社

近藤工業株式会社

東郷町施設サービス株式会社

長苗印刷株式会社

ホシザキ東海株式会社

株式会社明治

株式会社 Hampstead

株式会社フィールドフォース

ドラゴンズベースボールアカデミーの目的に賛同して下さった個人及び団体の方々をご紹介します(順不同)

賛助会員(団体)

佐藤あつクリニック

賛助会員(個人)

小山 歩 様

木村 英司 様

友澤 優之 様

今井 千尋 様

水越 聡 様

磯村 勝則 様

田中 正文 様

田中 珊瑚 様

倉元 堅司 様

井上 広志 様

村田 篤紀 様





Let's Baseball Kids 協賛



よろこびがつなく世界へ



私たちは、DBAキッズ野球教室を
応援しています。



主催

特定非営利活動法人ドラゴンズベースボールアカデミー

共催

中日ドラゴンズ 中日新聞社 中日スポーツ

後援

愛知県教育委員会、愛知県軟式野球連盟、ジュニアベースボールリーグ愛知

野球普及活動

『Let's Baseball Kids、(キッズ野球教室)』は、野球やスポーツの普及を目的とし、子ども達が野球やスポーツを始めるきっかけや、各地域でスポーツ推進を支えてくださっている方々への支援になればとの思いで開催しています。

「野球を教える」のではなく「野球の楽しさ」を知ってもらうための野球体験会です。この野球体験会を通して野球に興味を持ってもらい、野球の楽しさを知り、野球を好き

になってもらうことが一番の目的と考えています。

参加者には、「野球に興味を持ち始めたけどボールを握ったことがない。」「野球をする機会が無かった。」「投げ方や打ち方、捕り方を教えてもらったことがない。」「また「野球は少し知っているけどルールが分からない。」など、園児年長から小学校4年生まで野球未経験者も大歓迎な野球体験会です。



野球に関する情報発信

「講習会の開催」

1 食育に関する情報

協力:明治

アスリートを目指すジュニアの食事の摂取の仕方。バランスの取れた食事とは具体的に何をどのように食べればよいのか。5大栄養素に対する理解と食事の重要性に関する啓蒙活動をする。こどもの健全な発達に寄与する取り組みです。



2 目の大切さを知ってもらう活動

協力:キクチメガネ

最近の子どもたちは、目に負担をかける可能性のある生活が多々見られます。知らず知らずのうちに視力が低下しているケースも目立ちます。スポーツの活動には、基礎となる視力はもちろんのこと視覚機能が大切な役割を果たします。主な視覚機能には静止視力、動体視力、コントラスト感度、眼球運動、深視力、瞬間視、手と目の協調性などがあります。目でとらえた情報をいかにスポーツ動作に反映させるかが大切です。目を大切にもらうきっかけをつくる取り組みです。



3 動作解析

提携:BASEBALL ONE

コーチのアドバイスと、こどもの感覚とを一致させる取り組みです。練習直後に自分のフォームを動画で確認。普段の練習でのチェックポイント、姿勢・バランス・タイミングの評価。野球動作の解析などをコーチと共に確認しながらコーチングに生かします。



4 道具について



道具の整理整頓を習慣とし、物の大切さ、感謝を定着させる取り組みです。

5 肘肩痛み予防

協力:三幸学園名古屋リゾート&スポーツ専門学校

肘、肩を痛めると、これにより野球を断念せざるをえなくなることがあります。

将来、肘や肩の障害で野球を続けられなくなる人を少しでも減らすために、ストレッチの重要性を伝える取り組みです。



指導者の育成

インターンシップの受け入れ

提携:三幸学園名古屋リゾート&スポーツ専門学校

将来指導者を目指す学生のインターンシップを受け入れ、スクール運営に関わってもらうことで、社会体験を実現する。社会性の向上、人間形成に寄与する取り組みです。



社会貢献の場の提供

ボランティアの受け入れ

協力:小林クリエイト

ドラゴンズベースボールアカデミーの活動を通じて、こどもの健全な育成に貢献して頂いています。





ドラゴンズベースボールアカデミー 8つのスクールコンセプト

- 1 人間性を伸ばす
- 2 体力をつける
- 3 基本を徹底する
- 4 学びの環境を整える
- 5 誰にでも分かる伝え方をする
- 6 こどもの発達発育のメカニズムを重視する
- 7 こどもの記憶が定着するように工夫する
- 8 運営改善のためにPDCAを実践する

ドラゴンズベースボールアカデミーは3つのカテゴリーに分かれており、初心者から経験者まで、個々の学年・レベルに応じて指導していきます。

低学年(1年生から3年生)

ティーボール

キッズコース

まずはボール
遊びで
仲間づくり!



キッズコースは、ティーボール(軟球よりも柔らかいゴム製ボール)を使用し、ボールに対する恐怖感を感じることなく、ベースボール型スポーツを体験できます。野球への導入を初歩レベルから指導。基本的な動きを簡単に身につけることができます。まずは、お友達と楽しくボール遊びができることが魅力です。

月曜日	東郷町	時間	16:30~17:30
火曜日	名古屋市(瑞穂区)		
水曜日	岡崎市		
木曜日	刈谷市		
金曜日	岐阜市(巡回)		

小学生

高学年(4年生から6年生)

エキスパートコース

夢に近づく
第一歩



軟式

エキスパートコースは、投げて、打って、走るの3要素に重点を置き個人技術を学ぶことで、チームを勝利させるプレーに結びつけることを目指します。より高いレベルの基本の動きを会得することで、次のレベルアップにチャレンジした時に、対応できることを目標とします。また野球を通じて社会性を伸ばすことも目指します。

月曜日	屋内練習場	時間	17:20~18:50
水曜日	岡崎市		
水曜日	名古屋市(戸田)		
木曜日	刈谷市		

小学生

高学年(4年生から6年生)

軟式

ジュニアコース

基礎を学びながら
レベルアップ



ジュニアコースは、軟式ボールを使用し、初心者から経験者までの各レベルに合ったカリキュラムを用意し、基礎を学びながらレベルアップを図ります。野球を通じて社会性を伸ばすことも目指します。

月曜日	東郷町	時間	17:40~19:00
火曜日	名古屋市(瑞穂区)		
水曜日	岡崎市		
木曜日	刈谷市		
金曜日	岐阜市(巡回)		

中学生

1年生から3年生

エキスパートコース

夢の実現に
向けて!



硬式

エキスパートコース:中学生(硬式)は、プロの技術指導を学びながら、基礎と応用を身につけレベルアップを図ります。硬式球は、正しい基本技術と正しい動作を組み合わせる必要があります。体にも無理がない動きを会得することが、必ず次のレベルアップに繋がります。そのレベルアップこそが夢を実現させます。また礼儀・感謝・マナーなどの社会性の向上も目指します。

月曜日	屋内練習場	時間	19:00~20:30
水曜日	岡崎市		
水曜日	名古屋市(戸田)		

会場

曜日	校名	会場	主催・共催・協力
月曜日	屋内練習場校	中日ドラゴンズ屋内練習場	協力:(株)中日ドラゴンズ
	東郷町校	愛知池運動公園野球場	主催:東郷町施設サービス(株)
火曜日	名古屋市 瑞穂校	ハロマ瑞穂スポーツパーク	共催:(公財)名古屋市教育スポーツ協会
水曜日	岡崎市校	岡崎中央総合公園	協力:(一財)岡崎パブリックサービス
水曜日	名古屋市 戸田校	リミックスベースボール室内練習場	協力:琴葉(株)
木曜日	刈谷市校	刈谷球場	協力:刈谷市軟式野球連盟
		ハッ草球場	
金曜日	岐阜市校	柳津運動場	協力:岐阜市
		もえぎの里 多目的体育館	

コーチ

川又米利(内外野手)	水谷啓昭(投手)
高橋三千丈(投手)	小川宗直(投手)
長谷部裕(捕手)	善村一仁(内野手)
山北茂利(投手)	澤井道久(内野手)
湊川誠隆(内野手)	酒井大輔(投手)





野球振興事業の協賛について

中日ドラゴンズカップ(中学硬式野球大会)協賛

当法人は中日ドラゴンズカップ(中学硬式野球大会)の協賛をしております。中部地区(U15)硬式野球チームのNo.1を決めるこの大会を後援することで、少年野球のプレーヤーが夢を持ち続けられるよう貢献していきます。中日ドラゴンズのホームグラウンドであるバンテリンドーム ナゴヤで頂点を目指して欲しいと思います。本年度は緊急事態宣言の発令に伴い中止となりました。



愛知県ティーボール大会特別協賛

愛知県ティーボール連盟主催の大会を特別協賛して支援しています。同連盟が推進する「生涯スポーツ=ティーボール」、「ティーボールの普及」に貢献することを目的としています。当法人の開催するDBAキッズ野球教室やスクールキッズコースの目的と一致する事業です。



中日ドラゴンズ・ジュニアチーム協賛

当法人は、毎年12月に開催されるNPB12球団ジュニアトーナメント2020中日ドラゴンズ・ジュニアチームに協賛しています。12球団のジュニアチームは、プロと同じデザインのユニホームを着用し、日本一を目指して戦います。この大会を応援することで、学童野球のプレーヤーが夢を持ち続けられるよう貢献したいと思います。



野球振興事業の後援について

中日ドラゴンズ・中日スポーツ杯少年野球大会後援

2020年中日ドラゴンズ・中日スポーツ杯少年野球大会の後援をしました。この大会において、各カテゴリー別にMVPなどの個人特別賞を設定し授与しました。少年野球大会を応援することで、野球振興を図り、試合を通じて競技者の意欲が高まればと思います。



夢シート賛助(法人全員)

特定非営利活動法人夢シートは、児童福祉施設の子ども達を含めた青少年に対して、プロスポーツの観戦、プロスポーツ選手によるスポーツ教室、音楽会、文化講演会に無料で招待する事業を行い、スポーツの

楽しさ、心の豊かさ、努力の大切さ、自己表現の可能性に関する教育に寄与されています。当法人はこの目的に賛同し応援しています。

一年を振り返り



新型コロナウイルス感染対策をしながら
さまざまなことに取り組みました!!

修了証授与(3月)

自粛期間中のため、スクール生のコース修了証授与式を
球団事務所で行いました。



動画配信

ドラゴンズベースボールアカデミーのコーチが、家庭でできる
野球トレーニング(動画)を配信しました。



新しい生活様式への対応

健康状態の把握、検温、手指消毒などを行いながら練習に
取り組みました!!

